

## ● 基本設定 名称属性取込 授業簡単設定データ取込

### 基本設定

「基本設定」では、学校全体の時間割の最大枠や、昼休みなど、時間割作成の基盤となる情報を設定します。最大で16時間×12日を設定でき、いつでも変更できます。この設定をもとに、後から詳細な条件や授業データを追加していきます。

先生やクラス等の個別の時間・条件は「名称属性・個別条件設定」で設定します。

### 名称属性テキスト取込

名称データは以下の方法で本体プログラムに取り込みます。

#### □「統合版簡単設定」エクセルブックを利用

- ・設定済エクセルデータを直接複写・貼付(推奨)  
→「直接入力して設定」で設定します。個別条件の設定や修正はここでも可能です。
- ・エクセル出力テキストデータを読み込む

#### □既存の時間割データから読み込、定型データ読み込

学年は12学年まで対応。「1~6年、7~9年、中1~3年、高1~4年、短大1~2年」が設定できます。

### エクセル連携「授業簡単設定」

名称を取り込んだら定型的な授業を「統合版簡単設定」エクセルブックで設定します。

必要な授業シートに全て設定が完了し、授業時数のチェックが終わったら「授業簡単設定データ出力」で出し、出力されたテキストデータをAI時間割の「授業の簡単設定」で読み込みます。

詳細な設定、複数学年が関わる設定はAI時間割の「授業・選択授業の設定」で行います。ウィザード形式の追加登録も便利です。



## ● 一覧表示 個別条件設定 名称並べ替え 一括設定

### タイマー一覧表示・属性一覧表示

2種類の一覧画面では、クラス・教室・科目・先生の名称属性や、時間枠、詳細条件を確認できます。

「タイマー一覧表示」で時間枠や禁制時間を表示し、「属性一覧表示」で担任・担当科目・持ち時間などの属性や駒入れ条件を表示します。右クリックメニューで名称の複写や削除也可能です。

一覧表示のダブルクリックで個別条件設定画面(設定・手直し)が開き、名称属性の修正や個別条件の設定ができます。

### 個別条件設定

テキストデータから読み込まれた属性(名称・略称・担当科・クラス・学年他)を個別に変更したり、駒入れの際の個別条件(先生別・科目別等)を設定します。名称は16文字、略称は8文字まで入力でき、テキスト出力や印刷の際に利用できます。(印字文字数は9文字まで) 駒入れの個別条件については、右に概要を記載しています。

個別の情報は、駒配置後に変更しても授業データや時間割データに直ちに反映されます。

### 名称並べ替えとカラー自動設定

名称の並べ替え機能で「学年順」や「科・コメント順」に並べ替えてカラー自動設定を行うと、同じ「学年」や「科・コメント」を持つ名称が同じカラーとなり、授業設定やAI手直し、各種設定や印刷の際の確認が容易になります。

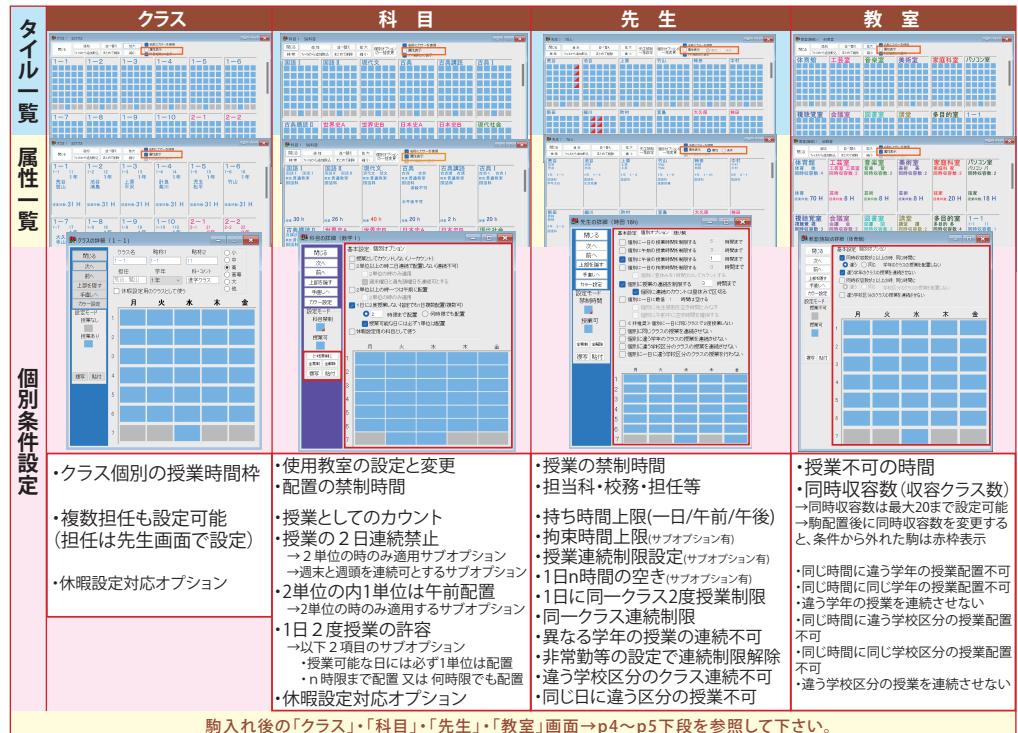
先生の並べ替えでは名称の順番を保存できます。

### 個別条件・先生禁制一括設定 その他

先生・科目・教室ごとの個別オプションは、一覧画面から設定・閲覧でき、設定状況の確認も簡単です。

先生禁制一括設定では、禁制時間(午前・午後)をまとめて設定・解除できます。研修日や非常勤講師の多い学校で役立ちます。

また「検索と置換」機能で、名称のほか授業や選択合同展開TT授業に対して、クラス・教室・科目・先生・授業IDの検索と置換も可能です。先生・科目は一覧画面からも検索でき、大規模校で便利です。



駒入れ後の「クラス」「科目」「先生」「教室」画面→p4~p5下段を参照して下さい。

